

臨床とウイルス投稿規定（平成 29 年 6 月一部改定）

1. 本会会員は誰でも投稿できる。共著の場合は共著者もすべて会員でなければならない。ただし編集委員会が依頼した特集号としての依頼原稿についてはこの限りではない。
2. 本誌は、臨床ウイルス学に関する領域での臨床的問題、疫学的問題およびこれらとの関連のある論文、臨床ウイルス学会抄録、各関連研究会の報告、その他臨床ウイルス学の発展に寄与する原著、報告、総説、研究技術ノート、疫学ノート、資料等を掲載する。
3. 投稿原稿の採否は、査読者の査読の後、編集委員会において決定する。
4. 投稿原稿は、通常刷り上がり8頁を限度とする。ただし刷り上がり1頁は 400 字詰原稿用紙のほぼ4枚に相当し総計 30 枚とする。図表は 1 点 400 字相当とし上記を超えないものとする。
5. 投稿原稿の掲載の際、当該原稿の組版に要する費用は、3頁まで本会が負担する。また、3頁をこえるものについては著者の負担とする。
6. 投稿原稿は掲載料が本会において受理された後に掲載するものとする。掲載料は著者に採用を通知した時点における印刷実費に基づき計算して著者に請求する。（刷り上がり3頁まで無料、超過1頁につき1万円）

カラーの図は 1 編につき 2 枚までとし、それ以上のカラーの図を希望する場合には査読の段階で確認し図表 1 点につき5000円を徴収する。特別掲載は無料頁なし、1頁につき3万円）。

別刷代は 30 部まで無料、越えるものについては実費を徴収する。

受付順位にかかわらず至急に当該論文が掲載されることを希望する場合は、印刷その他の諸経費を著者が全額負担する。

7. 原稿の執筆要領は次のとおりとする。
 - 1) A4版1段。（本文数字は1桁は全角、2桁以上は半角）
 - 2) 表紙頁には日本語の表題、著者名、所属、別刷請求先および、英語に訳した表題、著者名、所属を明記する。
主執筆者の所属、住所、電話番号、FAX番号(あれば)を明記する。
 - 3) 論文要旨を 400 字2枚程度つけること。可能であれば約200 words の英文抄録をつけていただければ native check は学会事務局で負担する。Key words 5 件以内とする。
 - 4) 原稿は原則として日本文とする。ただし、図、表、写真の説明は英文で記載してもよい。

5) 度量衡の単位は kg, g, mg, %, m, cm, mm, l, dl, ml, g/dl, 等をもちいる。本誌では、章節のはじめ方は、なるべく、1, 2……; 1), 2); %, %の順にし、文中および図表の数字は通常アラビア数字(1, 2, 3,)をもちいる。

6) 外国人名や適当な日本語訳のない述語などは、原語を用いる。ローマ字は活字体(なるべくタイプ)を用い、イタリック体で印刷する必要がある部分はアンダーラインで示す。

7) 図, 表, および写真には図1, 表1, 写真1などの番号をつけ、本文とは別に添付し、本文原稿の欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。

8) 文献記載の様式

文献は本文の引用箇所(1), (1-3)あるいは(1), (1-3)の番号で引用順に示す。

なお末尾文献表は論文中に引用されたものに限る。雑誌名の略記は医学中央雑誌およびindex medicine にしたがう。

略例: Acta Paediatr Jpn, Am J Epidemiol, Am J Med Sci, Int J Epidemiol, Jpn J Med Sci

Biol, JAMA, J Bacteriol, J BiolStand, J Clin Immunol, J Immunol, J Infect Dis, J

Med Microbiol, J Virol.

感染症誌, 小児診療, 日医師会誌, 日医新報, 日小児会誌, 臨床とウイルス。

雑誌の場合

欧文誌では著者名は、Family Name にひきつづき Initial をカンマなしで続ける。共著者は筆頭著者を含め 3 名までとして他は et al.とする。共著者はすべてカンマで続き、and はつけない。著者名, タイトル, 雑誌名 年; 号: 頁とする

改訂後の例

XX) Nakayama T, Kumagai T, Nishimura N, et al. Seasonal split influenza vaccine induced IgE sensitization against influenza vaccine. Vaccine 2015; 33:6099-105.

3) 磯村思无, 溝上雅史: 愛知県におけるハイリスク者の HIV 抗体保有状況. 臨床とウイルス 1988; 16: 170-3.

単行本の場合の例

1) 木村三生夫, 平山宗宏, 堺春美編著: 予防接種の手びき, 第 13 版, 近代出版, 東京 2011, pp. 2-590

3) Cherry JD. : Measles. In Textbook of Pediatric Infectious Diseases, 2nd Edition. Eds. Feigin RD, Cherry JD. W B Saunders Co. , Philadelphia, 1987, pp. 1607-28

8. 原稿の送付および校正について

1) 投稿原稿は本文, 図, 表, 写真, 抄録などもふくめて正1部, 副2部とする. 副本は複写でもよい.

ワープロで投稿の場合, フロッピーディスクを添付する. このとき, 機種またはソフト名, 著者名を明記する.

2) 初稿の校正は著者が行う. 再稿以後の校正は著者に基づいて編集部が行う.

3) 原稿は封筒の表に『臨床とウイルス』と朱書し, 下記宛てに書留で郵送する.

〒108-8641 日本臨床ウイルス学会

東京都港区白金5-9-1

北里生命科学研究所 日本臨床ウイルス学会事務局

TEL: 03-5791-6269

FAX: 03-5791-6130

E-mail: cl.virol@kitasato-u.ac.jp

編集委員

尾崎隆男, 田中智之, 多屋馨子, 永淵正法, 中山哲夫, 皆川洋子, 森内浩幸, 吉川哲史、

査読委員

牛島廣治, 榮鶴義人, 奥野良信, 尾崎隆男, 齋藤昭彦, 白木公康, 竹田 誠, 田中智之, 多屋馨子, 堤 裕之, 寺田喜平, 永淵正法, 中山哲夫, 沼崎 啓, 細矢光亮, 皆川洋子, 森内浩幸, 山田雅夫, 吉川哲史、